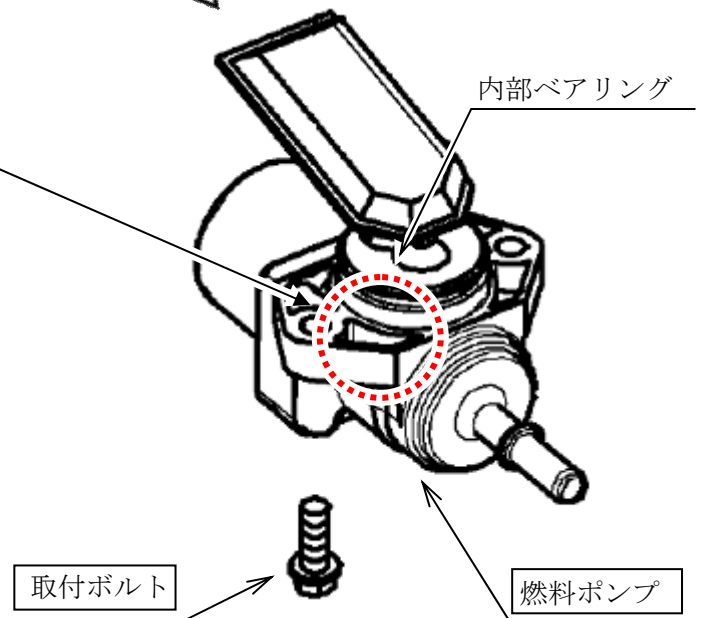


# 改善箇所説明図



## 基準不適合発生箇所

燃料ポンプにおいて、内部ベアリングの耐久性が不足しているため、ベアリングが磨耗する場合があります。円滑に作動しなくなるとともに、異音が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、磨耗の進行に伴い、燃料吐出量が低下して、エンジン不調が発生し、最悪の場合、ベアリングが破損して燃料を吐出できなくなり、エンジンが停止して再始動できなくなるおそれがある。



## 改善の内容

全車両、燃料ポンプを対策品と交換し、取付ボルトを新品と交換する。

注：□ は、交換部品を示す。

識別：外観で容易に識別できるため、特別な識別は行わない。